

令和4年12月23日

## ベトナム社会主義共和国ビンズン省人民委員会との 環境分野における協力文書を締結しました！

令和4年11月30日、近畿経済産業局は、ビンズン省人民委員会と、環境分野における技術と人材育成に関し、持続的な協力関係の構築及び強化を通じ、関西地域とビンズン省の環境分野におけるビジネス交流を促進するため、協力文書を締結しました。

### 1. 背景

近畿経済産業局では、ベトナムにおける環境課題解決及びビジネス交流促進のため、我が国の環境政策、環境技術やノウハウを紹介・提供する『関西ベトナム環境技術移転プロジェクト』を令和3年度から実施しています。経済成長著しいベトナムでは、カーボンニュートラルに向けた取り組みや環境規制を強化しており、環境関連で高い技術力やO&M(Operation and Maintenance)を含むトータルコスト面で優位性を持つ日本企業にとってビジネスチャンスがあります。

この度、ベトナム国内の中でも、工業発展と都市開発が進み、環境課題解決に積極的なビンズン省において、現地行政機関等に対し、関西を中心とした企業の環境技術や行政の規制・管理の実施体制等を移転することで、日本企業のビジネス環境の整備の推進と市場獲得を目指し、協力文書を締結しました。

### 2. 協力文書の概要

#### (1) 文書名

日本国経済産業省近畿経済産業局及びベトナム社会主義共和国ビンズン省人民委員会による環境分野における協力文書

#### (2) 文書締結者

日本側：伊吹 英明 近畿経済産業局長

ベトナム側：マイ・フン・ユン ビンズン省人民委員会委員長代理  
筆頭副委員長

#### (3) 主な協力内容

##### 1) 環境分野における技術協力

ビンズン省における環境課題解決に資するため、環境分野におけるビジネ

ス交流の促進、環境課題の取組への協力、技術協力の促進、緊密な情報共有に関する実践可能な措置について協議し、実行。

## 2) 環境人材育成に関する協力

ビンズン省において、将来、ベトナムの環境課題解決を担う人材の育成を促進。

## 3. 今後の展開

- ・ビンズン省行政機関・企業等と、Team E-Kansai(※)企業のビジネスマッチング会の開催による、日本企業のベトナムビンズン省での市場獲得。
- ・ビンズン省の環境分野における人材育成。(テーマとして、これまでの排水・廃棄物処理に、省エネルギー・再生可能エネルギーも追加予定。)

(※) 関西・アジア環境・省エネビジネス交流促進フォーラム(Team E-Kansai)  
水処理、廃棄物処理、大気汚染防止、省エネルギー等の分野において優れた技術を持ち、アジア各国への海外展開を目指す関西企業を中心とした約 190 社によって構成されるプラットフォーム

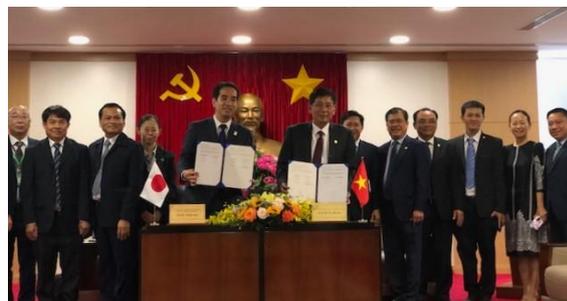
## (参考)事業概要

日本の環境技術や規制、政策ノウハウの移転及び環境分野での市場獲得を目的に、ビンズン省行政機関等を対象とした環境技術分野における以下の取組を行っています。

- ① 海外市場獲得のための「具体的な取組」
  - ・ Team E-Kansai 会員企業の環境技術紹介
  - ・ ビンズン省行政機関等との関係構築
- ② ビンズン省における環境課題解決のための「人材育成」
  - ・ 環境課題解決のための環境専門家によるアドバイス事業



9 月専門家派遣時のキックオフミーティング  
(出典) Binh Duong TV ニュースサイト



協力文書署名式

## (参考)令和4年度事業取組内容

### 【キックオフオンラインセミナー】

7月28日、ビンズン省行政機関等を対象に、関西自治体の産業排水・廃棄物規制の取組、日本の環境対策等を発表。また、天然資源環境局より、現地の環境への取組の現状や課題、当該プロジェクトへの要望等の発表により相互理解を深めた。

### 【近畿経済産業局通商部長の訪問】

8月4日、当局通商部長がビンズン省人民委員会を訪問し、事業の方向性擦り合わせ、関西自治体・企業のノウハウや技術が、ビンズン省の環境課題に対処できるよう支援を行うことにより、今後も良好な協力関係を続けて行くことを確認。

### 【排水・廃棄物関連専門家派遣】

9月上旬、排水・廃棄物処理の専門家をビンズン省に派遣し、現地の排水・廃棄物処理施設や、排水の水質モニタリングセンター等を視察。環境規制の取組の現状や課題、ニーズを確認。Team E-Kansai 会員企業からの技術も紹介。

またビジネスマッチング会開催を視野に入れ、今後も協力関係を続けることを確認。

### 【日本への招へい研修】

11月上旬、ビンズン省行政担当者等を日本に招へいし、日本の排水処理設備や廃棄物処理施設、水分析や水質・大気のモニタリングの最新技術を持つ企業を訪問し、日本企業や技術への理解と認知度を高めた。

### 【協力文書の締結】

11月30日、近畿経済産業局とビンズン省人民委員会との間で、環境分野におけるビジネス交流を促進するため、協力文書を締結した。

### 【省エネ・再エネ関連専門家派遣、セミナー開催】

2月、省エネルギー・再生可能エネルギー(以下省エネ・再エネ)の専門家をビンズン省に派遣し、排水・廃棄物処理等に係る省エネ・再エネセミナーを開催するとともに、現地の関連施設等を視察。環境規制の取組の現状や課題、ニーズを確認。また、Team E-Kansai 会員企業による技術紹介と現地側との交流会を実施予定。

## 添付資料

### 別紙1:

9月派遣環境関連専門家 及び  
11月招へい事業研修生所属機関  
リスト

### 別紙2:

ビンズン省の概要

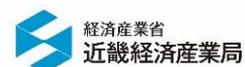
(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 国際事業課長 村上

担当者:冬木、中川

電話:06-6966-6032

FAX :06-6966-6087



9月派遣環境関連専門家

1. 摂南大学経済学部 准教授 村瀬 憲昭 氏
2. 公益財団法人地球環境センター 国際協力課長 南 哲朗 氏
3. 大阪市建設局下水道部 施設管理課(水質管理担当)  
課長代理 猪塚 晴美 氏
4. 堺市環境局 カーボンニュートラル推進部 環境政策課  
課長補佐 富田 健二 氏

11月招へい事業研修生 所属機関

1. ビンズン省天然資源環境局 環境保護支局
2. ビンズン省天然資源環境局観測センター
3. ビンズン省工業団地管理委員会
4. ビンズン省建設局
5. Becamex IDC Corp.

# ベトナム ビンズン省の概要

- 人口：245万人(国内6位) ※2019年
- 15歳以上の労働力人口：133万人(国内5位) ※2018年
- 一人当たりGDP：5,000ドル ※2020年
- 工業団地数 30か所 ※2022年
- 1人当たり月間平均所得700万VND(約4万円)(国内1位) ※2020年
- ベトナム国内**製造業進出件数国内1位**
- **工業衛星都市として発展し**、鉱工業生産高においても常に全国トップレベルを堅持
- 都市開発事業が進み**未来の一大都市**として期待

